

## 武道競技団体事前調査結果の概要

### 1 競技者数等

(1) 登録者数 (平成26年4月1日時点)

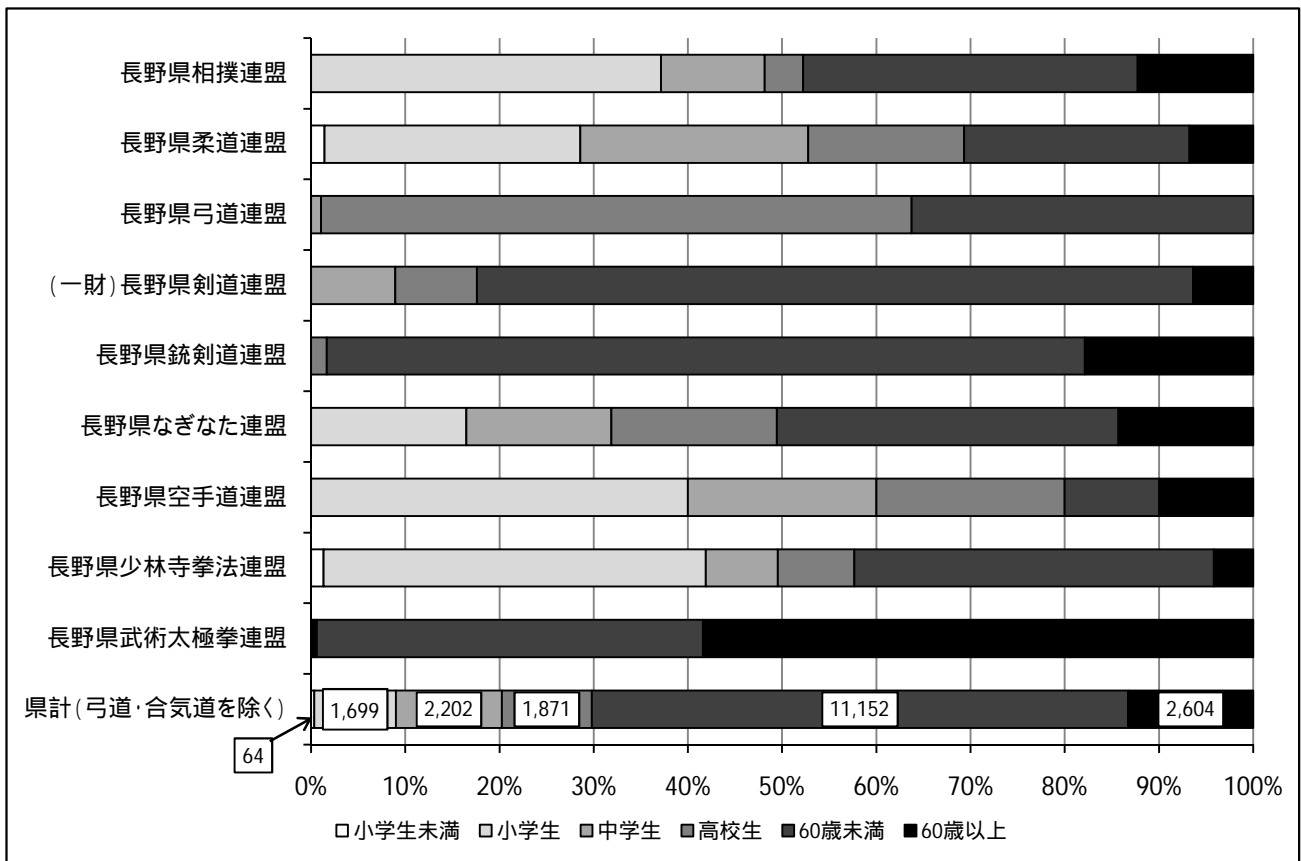
団体名	登録者数	登録要件	【参考】全国 ( 2 )
長野県相撲連盟	245人	特になし	5,923人 (H23)
長野県柔道連盟	4,154人	特になし	162,557人 (H25)
長野県弓道連盟	4,517人	全日本弓道連盟登録者(制限はなし)	139,550人 (H26.3)
(一財)長野県剣道連盟	11,487人	初段以上	1,656,541人 (H24)
長野県銃剣道連盟	176人	初段以上	41,592人 (H26.4)
長野県なぎなた連盟	91人	「級」以上取得者	6,900人 (H23)
長野県空手道連盟	1,025人	県空手道連盟の試合・行事に参加する者	81,052人 (H26.3)
長野県少林寺拳法連盟	( 1 ) 456人	特になし	70,000人 (H23)
長野県武術太極拳連盟	2,440人		63,719人 (H24.1)
長野県合気道連盟	777人	特になし	不明
<b>合計</b>	<b>25,368人</b>		<b>2,227,834人</b>

( 1 ) 少林寺拳法連盟は平成26年8月1日時点

( 2 ) 柔道・弓道・剣道・銃剣道・空手道・武術太極拳(6団体)は、スポーツ課調べ(各団体からの聞き取りによる)  
相撲・なぎなた・少林寺拳法(3団体)は、(公財)日本体育協会調べ

(2) 年齢層別内訳(概数)

団体名	小学生未満	小学生	中学生	高校生	60歳未満	60歳以上
長野県相撲連盟	0	91	27	10	87	30
長野県柔道連盟	53	1,003	893	612	883	250
長野県弓道連盟	0	0	48	2,831	1,638	
(一財)長野県剣道連盟	0	0	1,028	993	8,731	735
長野県銃剣道連盟	0	0	0	3	144	32
長野県なぎなた連盟	0	15	14	16	33	13
長野県空手道連盟	0	400	200	200	100	100
長野県少林寺拳法連盟	6	185	35	37	174	19
長野県武術太極拳連盟	5	5	5	0	1,000	1,425
長野県合気道連盟	不明					
<b>県計(弓道・合気道を除く)</b>	<b>64</b>	<b>1,699</b>	<b>2,202</b>	<b>1,871</b>	<b>11,152</b>	<b>2,604</b>
(構成割合)	(0.3%)	(8.7%)	(11.2%)	(9.6%)	(56.9%)	(13.3%)



(2) 競技者数(推定)

団体名	長野県	【参考】全国( )
長野県相撲連盟	500人	6,500人
長野県柔道連盟	6,000人	180,000人
長野県弓道連盟	5,000人	136,000人
(一財)長野県剣道連盟	13,000人	1,600,000人
長野県銃剣道連盟	30人	40,000人
長野県なぎなた連盟	115人	5,000人
長野県空手道連盟	3,000人	80,000人
長野県少林寺拳法連盟	300人	75,000人
長野県武術太極拳連盟	150人	45,000人
長野県合気道連盟	2,000人	70,000人
<b>合計</b>	<b>30,095人</b>	<b>2,237,500人</b>

( ) 日本武道協議会調査(H25.8.11時点)による(なぎなた・武術太極拳を除く)

なぎなたは日本武道協議会調査による愛好者数(H26.4.22時点)、武術太極拳は連盟の公式HPによる

## 2 大会等開催状況

(1) 県レベルの主催・共催大会(平成25年度)

(単位:人)

団体名	大会名	会場名	参加者数	観客数
長野県相撲連盟	長野県小学生相撲選手権大会	南長野運動公園総合運動場相撲場	200	200
	長野県中学生相撲選手権大会	塩尻市立体育館併設相撲場	35	50
	長野県ジュニア体重別相撲選手権大会	塩尻市立体育館併設相撲場	10	50
	国体予選会	塩尻市立体育館併設相撲場	30	50
	わんぱく相撲南長野場所	南長野運動公園総合運動場相撲場	200	500
	長野市小学生相撲選手権大会	南長野運動公園総合運動場相撲場	150	500
	わんぱく相撲中信場所	塩尻市立体育館併設相撲場	100	200
	長野県中学校総合体育大会相撲競技	木曾町民相撲場	33	100
	長野県中学校新人体育大会相撲競技	木曾町民相撲場	20	80
長野県柔道連盟	長野県柔道体重別選手権大会	小諸市武道館	45	250
	全日本ジュニア長野県予選会	小諸市武道館	82	450
	長野県形競技大会	岡谷市民総合体育館	30	150
	長野県少年少女チャンピオン大会	上田市自然運動公園総合体育館	315	2,000
	国体予選会	小諸市武道館	105	400
	長野県高段者大会・段別大会	三郷文化公園体育館	35	150
	長野県四地区対抗柔道体重別選手権大会	小諸市武道館	120	500
	長野県柔道選手権大会	三郷文化公園体育館	30	120
	全国少年柔道大会長野県大会	松本市柔剣道場	80	200
	長野県中学校新人大会	三郷文化公園体育館	100	250
	全国高等学校選手権大会長野大会	小諸市武道館	150	300
	長野県弓道連盟	ねりんピック全国大会県予選会	駒ヶ根市弓道場	70
県勤労者弓道選手権大会(県予選会)		下諏訪町総合運動公園弓道場	60	30
全日本弓道選手権大会県予選会		松本市弓道場	80	20
長野県弓道近的選手権大会		上田城跡公園弓道場	150	40
長野県弓道遠的選手権大会		長野運動公園総合運動場弓道場	100	20
長野県弓道支部対抗競技会		飯田運動公園弓道場	150	40
信州ねりんピック交流大会		茅野市運動公園弓道場	60	30
高校総体長野県予選会		長野運動公園総合運動場弓道場	200	300
高校選抜県予選会(新人大会)		塩尻市弓道場	250	400
北信越地区連合審査(飯山)		飯山市弓道場	150	70
北信越地区連合審査(飯田)		飯田運動公園弓道場	160	80
(一財)長野県剣道連盟	全日本女子都道府県対抗剣道優勝大会長野県予選会	松本平広域公園体育館	100	100
	国民体育大会長野県予選会(成年男子選考会)	塩尻市立体育館	200	100
	長野県剣道女子選手権大会	塩尻市立体育館	50	100
	長野県小学生剣道錬成大会	三郷文化公園体育館	1,000	500
	長野県剣道選手権大会	南長野運動公園総合運動場体育館	50	100
	長野県剣道居合道杖道薙刀大会	上田城跡公園体育館 南長野運動公園総合運動場体育館	2,000	1,000
	全国高等学校選抜剣道大会長野県予選会	長野運動公園総合体育館	300	500
	全日本都道府県対抗剣道優勝大会長野県予選会	坂城町文化センター体育館	100	200
	長野県剣道女子年代別選手権大会兼国民体育大会成年女子1次選考会	坂城町文化センター体育館	50	200
	長野県剣道連盟支部対抗剣道大会	大桑村民体育館	200	100
	松代藩文武学校旗争奪中学校選抜剣道大会	長野市松代中学校・文武学校	1,300	1,000

団体名	大会名	会場名	参加者数	観客数
(一財)長野県剣道連盟	松代藩文武学校旗争奪小学校選抜剣道大会	長野市松代中学校・文武学校	500	500
	長野県高等学校新人剣道大会	諏訪市清水町体育館	300	200
	長野県中学校新人剣道大会	堀金総合体育館	300	300
長野県銃剣道連盟	長野県銃剣道選手権大会	松本駐屯地体育館	80	0
	市民祭	松本駐屯地体育館	60	0
	武道祭	松本市総合体育館	20	0
長野県なぎなた連盟	長野県なぎなた連盟大会	松本市田川小学校体育館	80	20
	長野県高校総体なぎなた競技大会	松本市田川小学校体育館	58	15
	長野県高校新人大大会なぎなた競技会	坂城町武道館	55	15
長野県空手道連盟	県小学生大会	駒ヶ根市武道館	300	500
	県中学生大会	松本市波田体育館	150	300
	長野県選手権大会	安曇野市豊科武道館	50	100
	県ジュニア大会(小中学生)	駒ヶ根市武道館	400	600
長野県少林寺拳法連盟	少林寺拳法長野県大会	茅野市運動公園総合体育館	300	250
長野県武術太極拳連盟	信州しなやかねりんピック	松本市南部体育館	150	200
	長野県日中友好武術太極拳フェスティバル	ビッグハット	1,200	1,200
	長野県武術太極拳選手権大会	東御中央公園第一体育館	100	150
長野県合気道連盟	実技講習会	松本市柔剣道場	100	参加者と同じ
	合気道演武大会	塩尻市立体育館併設柔道場	100	参加者と同じ
	各市町村合気道演武大会			

## (2) 長野県内で開催された全国レベルの大会(平成21~25年度)

(単位:人)

団体名	年度	大会名	会場名	参加者数	観客数
長野県相撲連盟	H21~25	小中学生相撲木曽大会	木曽町民相撲場	250	300
	H21~25	中部日本選抜中学生相撲大会	木曽町民相撲場	80	300
	H23	北信越相撲選手権大会	木曽町民相撲場	70	200
	H24	全国高校総体相撲競技	エムウェーブ	450	5,789
	H24	北信越中学校総合競技大会相撲競技	木曽町民相撲場	160	300
長野県柔道連盟	H21	北信越柔道選手権大会	長野運動公園総合体育館	30	650
	H22	北信越ジュニア柔道体重別大会	長野運動公園総合体育館	50	600
	H23	北信越形競技大会	小諸市武道館	70	300
	H24	北信越高段者大会	小諸市武道館	250	400
	H25	醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会	松本市総合体育館	2,700	6,000
	H25	北信越柔道選手権大会	長野運動公園総合体育館	30	650
長野県弓道連盟	H21	北信越学生弓道選手権大会	信州大学体育館仮設道場	200	250
	H23	北信越国体	飯田運動公園弓道場	150	120
	H23	北信越弓道選手権大会	長野運動公園総合運動場弓道場	120	80
	H24	全国高校総体	松本市総合体育館	1,000	2,000
	H24	NTT全国大会	長野運動公園総合運動場弓道場	100	100
	H25	北信越地区臨時中央審査	松本市弓道場	574	120
(一財)長野県剣道連盟	H23	北信越国民体育大会剣道競技	大町市運動公園総合体育館	150	500
	H24	全日本剣道連盟六・七段審査会	ホワイトリング	2,500	1,000
長野県銃剣道連盟	H23	北信越ブロック大会	塩尻市立体育館	70	20
長野県なぎなた連盟	H22	北信越中学生なぎなた大会	松本市総合体育館サブアリーナ	117	30
	H23	北信越国体なぎなた競技	松本市庄内体育館	63	20
	H24	東日本なぎなた選手権大会	松本市総合体育館	185	100
長野県空手道連盟	H23	北信越大会・ミニ国体	松本市総合体育館	150	300
	H25	全国中学生大会	ビッグハット	1,500	2,000
長野県少林寺拳法連盟		なし			
長野県武術太極拳連盟		なし			
長野県合気道連盟		なし			

## (3) 今後開催が予定される全国規模の大会

(単位:人)

団体名	年度	大会名	参加見込数	観客見込数
長野県相撲連盟	H27・28	小中学生相撲木曾大会	250	300
	H27・28	中部日本選抜中学生相撲大会	80	300
	H28	北信越相撲選手権大会	70	200
長野県柔道連盟	H26	北信越形競技大会	50	200
	H26	北信越高段者大会	250	400
	H26	醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会	2,700	6,000
	H27	マルちゃん杯中部少年柔道大会	500	2,500
長野県弓道連盟	H27	北信越弓道錬成大会	60	40
	H28	北信越弓道選手権大会	120	80
	H29	北信越地区錬士臨時中央審査	500	120
	H30	北信越地区臨時中央審査	600	150
(一財)長野県剣道連盟	H28	全国中学校剣道大会	1,000	3,000
	H28～32	全日本女子剣道選手権大会	150	2,000
長野県銃剣道連盟	なし			
長野県なぎなた連盟	H27	北信越中学生なぎなた大会	145	40
	H29	北信越高校総体なぎなた競技大会	145	20
長野県空手道連盟	H26	北信越小中学生大会	500	1,000
長野県少林寺拳法連盟	なし			
長野県武術太極拳連盟	なし			
長野県合気道連盟	未定	全日本合気道連盟合気道講習会、演武会	300	参加予定者と同じ

その他、平成28年度に北信越国体を長野県で開催予定。



### 3 普及・育成・競技力向上のための取組

団体名	現在の取組	今後の取組
長野県相撲連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の相撲クラブの交流練習を年4回実施。(小中)</li> <li>・北信越、全国大会出場選手を対象とした強化練習会の実施。(小中)</li> <li>・国体に向けた強化練習・合宿・遠征。(高・社会人)</li> <li>・県外チームを招聘しての強化練習。(小～高)</li> <li>・ブロック大会の継続開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生大会等(県・地域)を中心に選手の発掘を行い、地元相撲クラブを中心に普及・育成を進めていく。</li> <li>・小、中学生は、北信越、全国大会出場選手を対象とした強化練習を年間通して、実施していく。</li> <li>・高、社会人は、平成28年地元開催の北信越大会での総合優勝と国体総合5位入賞を目標に強化を進めていく。</li> <li>・中学校の武道必修化に伴い、学校からの要請があれば指導者を積極的に派遣していく。また、各学校の先生に相撲を紹介していく。</li> </ul>
長野県柔道連盟	各種大会の招致活動及び強化練習の継続開催により、小学生から成年まで幅広い強化を図っている。	東京オリンピックに向け、長期展望に立った中学・高校生の継続的選抜合宿訓練及び柔道発展(武道)に向けた「マインド」プロジェクトの推進とさらなる向上。
長野県弓道連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県下4地区(東、北、中、南信)に分けて春・秋季講習会、女子講習会、伝達講習会</li> <li>・年齢、段位別講習会(ヤングセミナー、ミドルセミナー)、教士研修会・錬士研修会(ともに1泊2日の日程)</li> <li>・審査前の事前講習会(各地区で受審者対象)の実施</li> <li>・学校指導者講習会(教職員対象)</li> <li>・高校生徒代表者(各校3名代表)講習会、等の講習会で技術指導等を行い実践中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区(県下17支部(都市単位))では、毎年弓道教室を開設し、弓道の良さを普及させ、新規愛好者の勧誘に務め、教室指導者の指導力向上を図る。</li> <li>・また、現在高校での弓道愛好者が増加している。卒業後も引き続き弓を引ける環境を作ることに取り組む。</li> <li>・中学生の愛好者を増やすため、指導者の育成をはかる。</li> <li>・競技力向上について、全国弓連の中でも競技成績はトップクラス(25年度全国2位)だが、更に向上を図る。</li> </ul>
(一財)長野県剣道連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生から成年までの一貫指導体制を構築するため、指導マニュアル(初級・中級・上級)に沿った指導方法の普及に取組、指導者育成を目的とした講習会を数多く実施している。</li> <li>・各支部単位で、段位取得のための講習会を実施して、登録会員数を増加させる事に取り組んでいる。</li> <li>・28年度長野全中に向け、小中学生から強化選手を指定し、定期的に強化練習会を実施している。</li> <li>・高校生、一般の強化選手を指定して、国民体育大会に向けた強化練習を実施すると共に、全日本剣道連盟前強化委員長をアドバイザーとして招聘し、強化策に取り組んでいる。(2年目)</li> <li>・小中学生が夢を持てる剣道大会として、試合だけではない企画を取り入れた大会を実施している。</li> <li>・HPを活用して、多くの情報を発信している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化社会に対応した取組を実施する。少子化対策としては、幼児や小学生の母親に剣道の良さを紹介する事を積極的に実施する。技能の向上だけでなく、礼儀や作法等、日本の伝統的な文化としての剣道を紹介する。また、大会などにおいては、マナーの良さ(選手や応援者として)や礼儀作法の良さ等も表彰対象にする。</li> <li>・生涯剣道を目指し、年代別の大会や高齢者を対象にした講習会、交流会など、年配の方が参加できる機会を充実させていく。地域や道場において貢献されている方の表彰制度を増やす。</li> <li>・県全体のレベルアップのため、高段者(六段以上)を増加させる取組を行う。著名な中央指導者を招聘。</li> <li>・全国レベルの大会や講習会を積極的に誘致して、県民の関心を高める。(平成28年度から5年間実施する、全日本女子剣道選手権大会の誘致に立候補中:5年ごとに会場が変更される)</li> </ul>
長野県銃剣道連盟	特殊武道であり、自衛隊におまかせの状態です。高校生については、現在選手候補を発掘中です。	小・中・高の育成を強化していく。また、自衛隊の皆様をお願いして、底辺の拡大に努めたい。
長野県なぎなた連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年から強化3ヶ年計画を立案し、実施。</li> <li>・強化選手登録制を導入。(小・中・高校生は保護者の了解・協力を書面にて確認。一般は本人の申請による。)</li> <li>・全日本なぎなた連盟へ講師招聘を依頼。</li> <li>・他県への強化遠征を積極的に実施。</li> </ul>	3ヶ年計画の成果が少しずつではあるが結果として表れているので、引き続き3ヶ年計画を実施。
長野県空手道連盟	ジュニア育成を最重点に取り組んでいる。強化選手の指定を秋に行い、月一度の強化練習を実施。中学生、高校生を経て大学に多くの優秀選手を送り込む。ふるさと選手として、指導者として、教員として長野県に戻ってくるのが望ましい。	
長野県少林寺拳法連盟	有段者を対象に研修会を実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(公財)長野県体育協会を通じての教室開催による普及。</li> <li>・拳士の技術研修の充実。</li> <li>・広報を通じての周知活動。</li> </ul>
長野県武術太極拳連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニア普及委員会</li> <li>・ジュニア選手の発掘、育成のための講習会</li> <li>・選手強化訓練</li> <li>・検定試験対策講習会</li> </ul>	現在と同じ
長野県合気道連盟	<p>合気道は相手といたずらに力で争いあうことなく、心身の錬成を図るのを目的としています。従って、合気道は勝敗を決する形の競技体系がありません。</p> <p>老若男女を問わず、稽古を通じて心身両面を鍛える事が出来る合気道を長野県民に広く普及させる為に、合気道に触れる場、稽古が出来る場を数多く提供することを第一目標にしています。</p> <p>【具体的な活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県レベルでの技術講習会を実施し、指導者レベルの向上を図る</li> <li>・県内各地で合気道教室を実施し、合気道の普及を図る</li> <li>・県内各地で合気道演武大会を開催し、技術向上を図る</li> </ul>	現在と同じ

## 4 練習の実施状況

### (1) 定期的な稽古会(練習会)の開催状況

団体名	開催頻度	主な会場
長野県相撲連盟	月1回程度	木曾町民相撲場室内運動場
長野県柔道連盟	月1回	松本第一高等学校
長野県弓道連盟	週3日程度(各支部単位で実践)	各支部内の市町村立弓道場
(一財)長野県剣道連盟	毎週火曜・木曜	長野市旧武徳殿(警察本部道場)
長野県銃剣道連盟	週1~2回	自衛隊体育館、近傍高校体育館
長野県なぎなた連盟	月1回強化練習、年2回ジュニア強化合宿	松本市田川小学校体育館
長野県空手道連盟	毎月1回	松本市近郊の市体育館
長野県少林寺拳法連盟	月1回	松本市庄内体育館
長野県武術太極拳連盟	なし	
長野県合気道連盟	週2~3回	公営柔道場、個人道場

### (2) 日常的な練習場所・移動手段(いずれも主なもの)

団体名	練習場所	移動手段
長野県相撲連盟	・小、中:市町村の相撲場や学校の相撲場 ・高:高校の道場や市町村の相撲場 ・社会人:市町村の相撲場	自家用車
長野県柔道連盟	各地区行政管理柔道場、学校道場及び個人道場	自家用車・自転車等
長野県弓道連盟	各地区にある弓道場(規模は様々)。高校・大学は各校弓道場。施設のない高校・大学は各地区支部道場。	自家用車 高校生はJR、徒歩等
(一財)長野県剣道連盟	・小学校体育館 ・市町村立武道館 ・中学校武道場	自家用車が主である。 子どもの活動でも、親の送り迎えが多い。会場に更衣室等が整備されていない。冬期間に会場で着替える寒さがあつたりして、自宅で稽古用の身支度を整え、移動できる利点もある。
長野県銃剣道連盟	自衛隊体育館、朝日村体育館、波田町体育館	自家用車
長野県なぎなた連盟	松本市田川小学校体育館、三郷社会体育館、坂城町立武道館	自家用車
長野県空手道連盟	・高校生は部活動 ・小中学生・一般は公的な施設(小中学校体育館・武道場、市町村の公民館・体育館など)	車での送迎、あるいは自ら運転
長野県少林寺拳法連盟	市町村立体育館及び市町村立武道館	自家用車
長野県武術太極拳連盟	公民館、社会体育館等	自家用車
長野県合気道連盟	公営柔道場、個人道場	自家用車、自転車、電車、徒歩



## 5 他の競技との交流について

団体名	考え方
長野県相撲連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者の情報交換による指導者の資質向上</li> <li>・競技者の競技に取り組む姿勢や稽古法を学べる</li> </ul>
長野県柔道連盟	人的交流を推進することにより、武道を通じた人間教育活動に貢献できる。
長野県弓道連盟	弓道の場合、他武道とはメンタルトレーニングの強化面で共有できる。
(一財)長野県剣道連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他競技から学ぶことや剣道のよさを再認識する等、他の競技との交流は意義のあることと考えている。剣道連盟では、年1回、長野県剣道・居合・杖道・薙刀大会を実施して、薙刀連盟を招待して大会を実施している。薙刀の形を披露したり、薙刀と剣道の異種試合も実施したりしている。</li> <li>・多くの武道団体が合同で武道競技を実施することで、観客も増加して宣伝になり、武道の普及発展に効果がある。他競技に興味をもつことも考えられる。、全国各地では武道祭等が実施され、武道団体のよい交流になっていると聞く。</li> </ul>
長野県銃剣道連盟	特に特殊な武道のため、交流はないと思う。
長野県なぎなた連盟	なぎなたを多くの人に見て、知っていただき、理解し協力をしていただけること。 武道祭等で武道への関心が深まり普及振興につながる。
長野県空手道連盟	
長野県少林寺拳法連盟	他競技との同時実施は、あまり意味がない。ただし、他団体との定期会議は必要と思われる。
長野県武術太極拳連盟	たいへん勉強になると思います。
長野県合気道連盟	他の武道を行なう方達と知り合い、交流することができるようになり、交換情報量が増し、お互いの普及発展につながる。

## 6 現在、練習・大会の開催にあたって不便に感じていること

団体名	不便に感じていること・困っていること
長野県相撲連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内の稽古場が不足している。また、あっても施設が不十分である。</li> <li>・大会運営をする競技役員不足、高齢化。</li> </ul>
長野県柔道連盟	<p>会場がないため、大会の度に畳の搬入・敷設等人員を確保して行っている。その度に人員手配金が必要になり予算を圧迫している。</p> <p>また、大会が他団体と競合している際の調整に毎回苦慮しており、全国規模の大会の開催打診があってもなかなか受けることが出来ないのが現状である。</p>
長野県弓道連盟	<p>飯田市に県営飯田弓道場が平成4年に設立されたが、県内規模の大会開催には支障はない。しかし、県内規模を超える大会や審査会は、集まる競技者(受審者)の控室が無い。周囲に屋内施設がなく、一時借借もできない。</p> <p>長野県の面積が広く競技者の全てを飯田施設に集めるには時間的にロスがある(交通の便が悪い)。</p> <p>国体選手強化施設使用も減免措置なく有料(県営施設なのに)。他の公共施設は無料扱いです。</p>
(一財)長野県剣道連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・剣道連盟主催の大会、講習会、審査会等の会場確保が困難。各市町村の施設調整会議が1月頃に開催される場合が多く、年間行事計画もなかなか確定できない。毎年会場が変わったり、開催期日が変わったりするなど困っている。規模が大きな大会は会場が確保できず、学校等の体育館を借用して、2日開催で乗り切ることがあり、大会運営費が倍になってしまうこともある。</li> <li>・剣道は素足で行われるので、怪我や事故の防止のため、床の仕様(材質とクッション)と安全管理が欠かせない。体育館の場合は武道場より床が堅く、日常の稽古を続けることにより、かかとや膝に故障が発生しやすいことと、怪我防止のため支柱の固定用金属をマスキングすることが必要である。大会の場合は、多くの球技用ラインがあり、そのラインをライン消しテープで目隠ししてから、剣道用のラインテープを引かなければならず、会場準備に時間がかかることと、大量のライン消しテープが必要になり、毎回テープだけで数万円の予算がかかる状況である。(場外の反則は勝敗に大きく影響するため、はっきりわかるラインが必要で、他のラインをマスキングする)</li> </ul>
長野県銃剣道連盟	<p>銃剣道は自衛隊が主であり、体育館の借借も自衛隊の使用が優先となり、一般はなかなか溶け込めない。</p> <p>また、市の体育館は2時間1,200円の使用料と電気代が必要で、高い費用がかかる。</p>
長野県なぎなた連盟	<p>稽古会場・大会会場の確保が困難。大会開催会場での必要備品の不足(ホワイトボード・コピー機など)。</p> <p>駐車場の確保。</p>
長野県空手道連盟	<p>毎年の会場確保・予約には苦労している。</p>
長野県少林寺拳法連盟	<p>県大会のための場所確保ができない。</p>
長野県武術太極拳連盟	<p>大会、講習会、訓練会等の会場(主に社会体育館)が思うように確保できない。練習会場(主に公民館、社会体育館)も同様。</p>
長野県合気道連盟	<p>合気道の練習会場は、畳が敷かれている場所に限定されるため、公共の会場は限られている。</p>

## 7 武道を振興するための施設について

団体名	(1) 武道専用施設又は複合施設のどちらが適しているか	(2) 武道以外の競技やイベントでの利用
長野県相撲連盟	武道ができる専用の施設が欲しい。複合施設だと他種目との併用になり、使用したいときに使用できない状況も考えられる。仮に複合施設となった場合、武道団体が優先して使用できるようにしたい。	国技館や日本武道館が競技以外に使用されているので、特に構わない。
長野県柔道連盟	武道専用施設を希望する。総合的施設にすることにより、ハード面において過大な投資が必要となる。また、現在武道館の設立要望は、複合施設ではなく専用施設の希望であり、単なる単体道場建設であれば既存施設がある。あくまでも観客施設が有り、多くの人が観戦することができる施設建設を希望する。	施設変更が伴わなければ可能と思う。
長野県弓道連盟	弓道の場合、専用・複合どちらの施設でも、実現されれば良く、大きな大会・審査等を開催する場合、その施設内の競技施設の一部を借用することで運営が可能になります。	武道の施設内容が武道以外の競技やイベントの開催が可能な状況であれば拘らないが、武道場の武道施設が特別仕様(弓道場等)の施設の場合は無理ではないか。
(一財)長野県剣道連盟	理想的には、武道各競技に適した専用施設であることが望ましい。剣道であれば、剣道に適した床があり、武道以外には適していない(床のクッション性や素材等)ことが理由。柔道・弓道・相撲のように専用の設備がなければ競技が実施できない武道もあり、すべての武道競技に対応する施設であることが、武道振興には適している。体育館併設であっても、すべての武道競技が実施できるような設備と付帯施設があることが必要。	武道だけで利用ができれば理想的であるが、建設後の維持費用を考えると、武道団体だけの利用では苦しいのではないかと考えている。他県でも、維持管理がとて苦しいと聞いている。そこで、収益が上がるイベント等は推奨する方がよいのではないかと考えている。特に他のスポーツ競技よりも文化的事業が実施できることのほうがよいと思う。
長野県銃剣道連盟	体育館併設等が良い。各種の競技者と交流できるから。	止めた方がよい。松本市の柔剣道場は社交ダンスが利用しているが、床がダメになり素足で入れなくなった。
長野県なぎなた連盟	武道専用施設を希望。武道競技団体相互の連絡、調整、協力及び情報交換等をより深めることができ、普及振興に繋がる。専用施設により、安全に稽古ができる。大会開催では、会場確保の心配がなくなる。	道場での卓球やダンス等、シューズ利用により床の傷みがひどく、素足での稽古に支障をきたすことがある。
長野県空手道連盟	武道館専用施設として優先的に使用し、空いている時間は複合施設として様々な用途に使用させれば構わない。	構わない。
長野県少林寺拳法連盟	武道振興と生涯体育環境整備の拠点施設として、専用県立武道館は必要。	武道関係で優先的に確保できれば、他種目での利用も可(施設の有効利用として)。
長野県武術太極拳連盟	体育館併設。武術太極拳はシューズ着用です。	使用状況次第。空きが殆ど無いのであれば不可。
長野県合気道連盟	武道専用施設(武道館等)が良い。 ・他の武道の良さを知る機会が生まれ、術理の探求が出来る。 ・他の武道を行なう方達と知り合い、交流することができるようになり、武道振興に関する交換情報量が増し、お互いの普及発展につながる。 ・(武道的)躰教育と施設利用を連携させる事ができる(例えば、履物を揃える。挨拶をする。清掃をする。礼をする。など)	利用していない日でしたら、問題ないと思います。

団体名	(3)施設に対する希望(規模等)	(4)利活用向上のための協力
長野県相撲連盟	北信越大会を開催できる本土俵と土俵2面がある練習場は必要。	定期的な相撲教室の開催。
長野県柔道連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試合場の六面確保</li> <li>・正面(床の間の様なもの)の明確な設置</li> <li>・階段状観覧席1,500人規模</li> <li>・更衣室・シャワー室・宿泊施設(強化に必要)</li> <li>・会議室の設置</li> <li>・トレーニングルーム</li> </ul>	全国規模の合宿を企画し、県内選手強化はもちろんのこと、東京オリンピックに向けた基幹施設としての利用の推進
長野県弓道連盟	他県武道館に合宿施設が併設されているところがある。シーズン時の合宿や長野県のように広い県の場合、集まるまでに時間がかかり、往復時間と労力を軽減させたい。	現在、年間事業の開催地を県下4地区(東信・北信・中信・南信)としているものを、少なくとも全事業の半分が活用できる。特に大規模な大会等。
(一財)長野県剣道連盟	<p>武道専用の大道場(剣道試合場6面程度)や小道場(剣道試合場2面程度)があれば、大道場において大会・審査会・講習会、小道場において日常の稽古が実施できるため、剣道の振興には適している。更に大道場には2000人程度が収容できる観客席があると、大会開催にも適している。前の項目にも記載しているが、床の仕様等剣道に適していることがありがたい。大道場については、他競技との共用もあり、道場らしい雰囲気があればよい。小道場については、床の仕様や正面や出入口の位置、控室や更衣室、剣道具置場、見学場所等にもこだわりたい。</p> <p>また、会議や研修施設としても利用できること、夏の暑さ、冬の寒さに対応(鍛えるため、場所毎にON/OFF可)できる施設としたい。アクセスは交通の便が良いこと、駐車スペースが十分確保できることを希望。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・剣道連盟主催の事業をさらに充実させるとともに、全国レベルの大会・審査会・講習会等を積極的に誘致する。</li> <li>・特に、武道館にふさわしい大会で誘客も期待できる話題性のある大会を実施する。</li> <li>・週休日等は多くの事業が実施できるが、施設維持のポイントは、平日の利用を促進と考えている。そのため、幼少年、一般別の剣道教室、高齢者稽古会、居合、杖道、剣道形教室、未経験者の体験会、中学生・高校生の部活動利用と指導補助等、いろいろな取組みを考えたい。</li> <li>・上記の事業を実施するため、指導者を育成し、できれば剣道連盟で雇用できる体制を作りたい。</li> </ul>
長野県銃剣道連盟	各市町に有ると利用しやすいが、市外だと利用が困難。	施設は自衛隊が主のため、北信越大会以上でなければ必要ないかもしれない。
長野県なぎなた連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイン道場(12mコート4面、観客席)</li> <li>・サブ道場(12mコート2面、観客席)</li> <li>・師範室、男女更衣室、器具庫、防具置き場、会議室</li> <li>・FAX、コピー機、冷暖房</li> <li>・駐車場</li> <li>・車利用のため利便性の良い所</li> </ul>	なぎなた教室の開講、講習会。大会開催等。
長野県空手道連盟	とにかく12m×12mのコートがゆったりと4面確保できれば良い。会議室は大・中・小必ず必要。駐車場も500台確保。北信越大会規模は4面で開催される。観客席は1,000人規模を望む。	武道館使用については、北信越大会・県大会の全てを開催したい。また、空いていれば月1回の強化練習も利用したい。
長野県少林寺拳法連盟	県大会規模として、メインに6コートとサブアリーナの確保。駐車場の確保。100人規模の主会議室とプロジェクターの設置。	月1回の技術研修会や時に応じての特別研修会の実施。必要に応じて広報兼ねての体験教室の実施。
長野県武術太極拳連盟	武術太極拳はシューズ着用ですので体育館があること。また実際の競技は専用コート(じゅうたん)で行いますので、それが整えば有り難いです。	大いに使わせていただけると期待しております。
長野県合気道連盟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規模:柔道畳400畳程度+観客席(500席)</li> <li>・機能:更衣室、トイレ、シャワー室、会議室、給湯室、宿泊施設</li> <li>・アクセス:全県民が利用しやすいこと(高速のICのから近い、JR駅から近い。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>以下の利用を積極的に行なう。</li> <li>・市町村県レベルの講習会、演武会、教室での利用</li> <li>・通常稽古での利用</li> </ul>

## 8 その他

団体名	意見・要望等
長野県相撲連盟	県立武道館の早期建設を強く希望します。
長野県柔道連盟	施設の利用に合宿施設は必要と考える。また、トレーニング施設の充実により他団体(武道以外)の団体の施設利用が期待出来る。
長野県弓道連盟	今日まで諸先輩は県立武道館が無いなか、並々ならぬ努力を重ねて、それぞれ武道長野を支えてきてくれました。施設がないから、不自然だから弱いんだ、できないんだと言われまいと、必死に頑張ってきた。単独施設でなく、武道館が新設されれば、各団体は更に切磋琢磨して、武道長野の発展に尽くすでしょう。一日も早い実現を願う。
(一財)長野県剣道連盟	武道を振興するための施設建設は、武道団体の長年の悲願であり、是非、長野県立武道館として建設をお願いしたい。本連盟には多くの会員がいるため、施設の建設にあたっては、様々な要望があるが、武道連絡協議会の決定にお任せしたい。
長野県銃剣道連盟	
長野県なぎなた連盟	武道場は、武道優先利用できるようお願いしたい。
長野県空手道連盟	
長野県少林寺拳法連盟	
長野県武術太極拳連盟	
長野県合気道連盟	県立武道館が無い県は、実質上長野県だけとなってしまいました。一日も早い県立武道館が建設される事を望みます。